

## 6月の行事予定

日	曜	行事名等
9	金	水泳学習開始
10	土	円ブルーシー（海岸清掃活動）
15	木	避難訓練（地震・津波対応）
17	土	第2回子ども博物学士講座
26	月	町学力水準向上推進大会

### 圓山議員さん 1年生のお友達として授業に参加

5月のある日、1人で学習している1年生の算数の授業に、お友達として圓山和昭議員が参加してくださいました。



算数の足し算の問題について、まず問題を絵に描いて、それを基に式に表して、答えを求めます。自分の考えを、相手のお友達と突き合わせてみることで、別の視点の考え方を広げることができ、相手に説明するための言葉の力も磨かれます。同級生が1人いることの存在は、とても貴重で大きいのです。

**「開かれた学校づくり」** 本校の参観や授業への参加は、学習や行事の内容に支障の無い範囲で、随時、受付可能です。希望される方は、体調を御確認の上、どうぞお越しください。

## 体験活動がもたらすもの ～粘り強さ、前向きな意志～

低学年と高学年で協力して救命救急に取り組みます。



慌ただしかった年度末・年度始めが落ち着き、学習や運動への集中力が高まる一学期中盤に差し掛かってきました。

学校のほか、各教育機関でも本格的な体験活動や行事が始まっています。以下に、主なものを挙げてみます。

【学校】春の遠足、六調の練習、AED講習、プール掃除〔秋名小にて〕

【龍郷町】生涯学習講座「こども料理教室」、子ども博物学士講座

料理教室は、奄美新聞の記事にもなっており、本校から親子で参加した

児童は、日頃から料理に興味をもっていて、当日は、気を付けながら包丁も上手に使えたと紹介されていました。これは大型連休中のできごとですが、ほかにも、家族で海釣りを楽しんだことを、登校早々に、いきいきと話す子もいました。

このような活動を成長過程で十分に体験しておくこと、将来、踏ん張りが効くようになるといわれているようです。

また、六調の練習のように、リズム感をもって、繰り返し行う取組は、知らぬ間に前向きな意志を磨くことにも、つながるようです。

専門の方からの御指導も、新たな意義深い世界を広げてくれます。

幼少期に、ふるさとの自然や文化を隅々まで体験し、より多くの人とふれあえる時間は、長いようで意外と短いのではないのでしょうか。これからも、学校や家庭での子供たちの豊かな体験の場を充実させていきましょう。

講師は、柿園幸太郎さんです。



太鼓は、腕だけでなく全身で叩く感覚が大切です。

## ハブ咬傷予防授業



子供たちは、ヘビは階段や塀も登ることや冬眠はしないこと等の生態に応じた安全を学びました。

数年前、講師の方々による各学校のハブ生息状況の夜間巡回では

本校の体育館下の道や正門前で確認されたとのことでした。

管内で、草むらに入ったボールを取ろうとして咬まれた事案もあったそうです。日頃の遊ぶ様子に即した安全指導が大切です。

## 一家庭一家訓

谷家 「あいさつは明るい声で自分から」

姫野家 「早寝早起き」

且家 「規則正しい生活を」

青木家 「さっさとする」

森家 「感謝を忘れずに」



どの御家庭も、基本的な生活習慣に係るよい家訓となっています。ぜひ家族ぐるみで年間を通して取り組み、心身を健やかに過ごしていきましょう。



1000